

朝の鐘鳴らしはロマン？秋の火災予防運動

11月に突入し、布団が私を引き留める力も増してくる今日このごろ。ここ飛島では11/9（土）から11/15（金）まで「秋の火災予防運動」という、島民に向けた火災予防の啓発イベントがやってきました。そしてこの防災週間中、なんと「朝の鐘を鳴らす」という大役を仰せつかりました！

かなり力を入れてたたいたところ、ボロボロッ…と何やら錆びが落ちてくるではありませんか。中村の鐘が潮でやられてしまったのでしょうか？

またこの鐘のことを消防界限では半鐘（はんしょう）というそうです。諸説ありますが、半鐘の半は仏教で使用される大きな鐘の半分程度の大きさだからだそうです。



中村の半鐘 ↑

飛島の祭り いわゆり祭

11月15日（金）、飛島のいわゆり祭に参加しました。芋煮が非常に味わい深く、輪投げ大会やカラオケ大会が行われました。とても盛り上がりました。

Tobishima
協力隊通信

令和6年

12月

構成・文責：

飛島地区地域おこし協力隊粕谷玲緒
とびしま総合センターTEL 95-2001



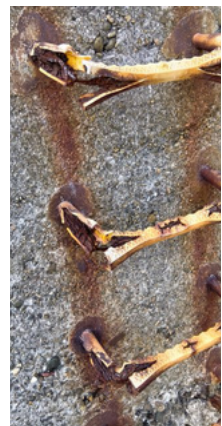
超絶おいしい芋煮 ↑

おがも浜を訪れて

11月、『おがも浜』を訪れました。以前、この付近で釣りを楽しむ観光客を見かけ、その時から気になっていた場所です。今回は、勇気を出してとびしま総合センター近くにある写真のような古びたはしごを使い、浜に降りてみました。年月を重ねたそのはしごはさびが目立ち、少しドキドキしながら慎重に進みました。

小松浜と同じように、コの字型の入り江特有の地形が波を優しく受け止めるため、思っていたよりも波が静かで安心感があります。入り江の奥では、海鳥たちがのんびりと羽を休めている姿が見られ、自然の中で過ごす彼らの豊かな生活を垣間見ることができました。

一方で、ところどころに漂着ゴミが見受けられ、自然の美しさとの対比が心に残りました。こうした現実を目にすることで、私たちが自然とどう向き合い、守っていくべきかを改めて考えさせられます。



←おがも浜へ渡るはしご



←おがも浜